

お客様へのメッセージ冊子

この冊子は、お客様に向けたセゾン投信のメンバーの思いや、応援いただいている方々のメッセージを集めたものです。ぜひ、ご一読ください。

下記は必ずお読みください。

この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者（以下「情報提供者」）に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

この情報は、閲覧者ご自身のみのものであり、転載、または、第三者への提供は禁止します。

このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

投資信託の取得を希望される方は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号等	: セゾン投信株式会社
金融商品取引業者	: 関東財務局長（金商）第 349 号
加入協会	: 社団法人投資信託協会
お問い合わせ先	: セゾン投信お客様窓口 TEL03-3988-8668 (受付時間 9:00 ~ 17:00 土日祝日、年末年始除く)
	http://www.saison-am.co.jp

長期投資家仲間へのメッセージ VOL.14

「貯蓄から長期投資へ」の時代に

2008年5月1日

欧米金融機関の「慢心相違」

IMF（国際通貨基金）が発表した直近の報告書によると、サブプライムローン問題を端緒とした損失の金融市場全体での潜在想定金額は約 100 兆円と試算されています。そして損失のかなりの部分を米欧の名だたる大手金融機関が蒙ることになりました。これまでの世界の常識では、金融先進国たる米国・欧州には高い知性と経験に裏打ちされた高度なリスク管理技術があって、米欧大手金融機関においてはデリバティブなどハイテク技術を駆使した金融派生商品についてもリアルタイムで厳格なリスクコントロールが機能しており、従って 90 年代の邦銀不良債権問題は金融の遅れた日本固有の問題として片付けられてきました。今回シティグループ・UBS・メリルリンチといった世界に冠たるビッグネームが相次ぎ数兆円規模にのぼる空前の損失処理を行うに至り、どうやら最先端で完璧な金融リスク管理システムは砂上の楼閣であったことが明らかになったということです。これは裏を返せば世界の余剰資金が新たな収益機会を求めて彷徨う中で、証券化という無限の信用創造を可能とする手法が魔法の杖の如くそれら巨額のマネーを次々と吸収し、その杖を使うたび彼ら金融機関の懐においしい手数料収入が積みあがる循環に、いつの間にか経営がリスクを忘れガラガラと無間地獄にはまり込んでしまったのです。サブプライムショックは慢心を戒める市場の報復だったのでしょうか。日本だけでなく欧米の銀行も伝統的商業銀行業務ではもはや収益をあげられない構造不況業種です。そのためローンなどを仕入れて証券化という杖で複雑怪奇に加工し、投資家に転売するという中間マージン業者としての金融ビジネスがここ数年主流になっていました。そのため加工する間に自らが晒されるリスクに無頓着となり、ひとたびマーケットが崩れた瞬間大量在庫を抱える羽目になって初めてその規模の大きさと間違いを知った、文字通り「慢心相違」に気付いた時には満身創痍になっていたわけです。膨らみ過ぎた信用バブルに格付け機関の偽装が重なりついに破裂したのですが、これは規模こそ空前ですが必ず訪れる、行き過ぎた市場の修正機能が作用しただけのことなのです。

それでも「米国経済の強さ」

今回シティグループやメリルリンチなど有名金融機関が件の損失処理で巨額の資本を失いました。しかし同時に素早くアジアや中東の政府系ファンド（SWF）が増資に応じ資本不足の危機を免れたわけです。そもそも投資マネーとは将来成長性・収益性の高いところに向かうのが当然のことであり、つまり今回 SWF の出資というアクションはシティグループやメリルリンチなどの事業資産に高い成長力と収益力を見出したという証左なのです。21 世紀に入り米国に世界のマネーが大挙して集まるという事実は、米国の期待成長率が高く米国企業の収益力が大きいという世界の評価なのだと考えられます。毎年天文学的な経常赤字を吐き出す米国が不動に君臨してられるのも、それをしっかり埋めるだけの海外からの投資を呼び込んでいるからなのです。ドルという圧倒的基軸通貨を有し自由でダイナミックな金融市場を持つ米国経済は、サブプライムショックもいづれ吸収し淘汰の後に間もなく投資家への魅力を取り戻すことでしょう。そして米国はそれだけの強い意志を持ったマーケットであり国家なのです。

唯一不変の「市場の特性」

金融市場が世界の経済活動の潤滑油として不可欠な役割を担っていることは言うまでもありませんが、国や企業乃至は地球上ひとりひとりの生活の集積が実体経済であり、金融市

場は必ずしもそうした実体経済活動に合致するものではありません。というより市場は常に実体経済との乖離を繰り返しています。それは実体経済とはモノやサービスの交換という実需の集積なのに対して金融市場はマネーで換算した価値を仮想取引する場なので、将来への期待の先取りや目先の欲得など実需とは離れた目的を持つ多くの参加者の意思の集積で取引が成り立つ「マーケット」なのです。もちろん他人を出し抜いてガッポリ儲けてやろうというギャンブル志向のお金もたくさん入ってくるわけで、その価格はそうした様々な思惑が絡み合っただけの集合値なのです。つまりは目に見える客観的事実を越えた参加者ひとりひとりの主観・感情が価格形成のベースになっていますから、かなりの頻度で物理的実体経済と離れて動いてしまうのです。そして極端に買い手が集まり過ぎればバブルとなり、そこから売りに廻る人たちが一斉に走り出すとバブルが弾けて暴落したりするのです。但し「マーケット」には唯一不変な習性があり、それが自律修正機能です。行き過ぎた市場価値はやがて本来あるべき実体経済との等価値に向かって収斂される、やがて行き過ぎてまた収斂に向かう、この反復運動の特性を「マーケット」は持っています。この運動エネルギーは参加者ひとりひとりの感情・思惑ですから、人の気分は毎日変わりその動きは実体経済の波動と較べて激しく頻繁になるのです。この激しく頻繁な「マーケット」の波で利益を狙いに行くのが短期投資家で、中でも最もバタバタと活動しているのがプロのディーラーやデイトレーダーたちなのです。そう考えると今回のサブプライムショック以降の「マーケット」の激しい動きはもちろん、やがて自律修正機能が作用するであろうことも予測できるはずで

長期投資家が見据える波

私たち長期投資家は実体経済のゆったりとした長い波にお金をしっかりと載せて、10年・20年・30年というスパンでの経済成長から果実を育んで行くのです。そのとき実体経済で実需取引を積み上げることは不可能ですから代わりに金融市場を活用して運用しているわけですが、自律修正機能によって長期的には実体経済の波に絡み付いて動いて行く習性があります。従って21世紀の地球経済の成長さえしっかりと見据えていれば目先の短期思惑波動はのんびり気分で眺めていられる、これが長期投資の旅の醍醐味であり本格的長期保有型ファンドであればこそ金融市場の激しく頻繁な波も悠然と乗り越えて行けるのです。

さて、それでは実体経済の雄大な波には自律修正機能が作用するのでしょうか。実体経済とて人間の経済活動の集積ですから、やっぱり行き過ぎたりへこたれたりしが循環します。但しこれを形作る礎は各国の政治や行政システムに拠る処が大きく影響します。残念ながら国の構造は金融市場ほど自然に自律修正してくれません。日本の現状に鑑みればただ待っていても構造改革はなかなか進展して行きませんが、それは変えたくない人たちがそこに居座っているからで、やはり自律修正機能には多くを望めません。21世紀日本の実体経済の波を長く大きくするためには、変えたいと思う私たち生活者の行動で変えて行くしかないのです。私たち長期投資家仲間にとって、将来の良い社会こそが将来の運用果実をより大きく実らせる土壌となるのです。長期投資で将来を見据え行動を開始した私たち長期投資家仲間から、生活者のパワーを発信して行きましょう。将来の良い社会を願う私たち生活者の思いが、夢のある実体経済の成長の波を描く源泉です。長期投資から「自力修正機能」を創り出して行きましょう。長距離列車「セゾン号」は夢のある目的地に向かってどんどん加速して行きます。

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓

真面目にがんばるファンド

レオス・キャピタルワークス株式会社
代表取締役社長 藤野英人

応援している方の名前を拝見していると、濃いメンバーですね。よくこれだけ濃いメンバーを集めたものだと思います。投資についての思いを語らせたら火傷しそうなほど熱い人たち。メッセージの上に卵を置くとゆで卵になってしまうでしょう(笑)

でも、私にも言わせてください。これから長期投資の観点でお客様に直接に商品をお届けするということが主流になるということ。

レオス・キャピタルワークスの理念は「資本市場を通じて社会に貢献をする」ことです。これは本当にまじめに考えています。そして当社のキーワードは「まじめにがんばる」ことです。「まじめにがんばる」会社に投資をして応援・投資をすること。そしてそのような会社の業績がよくなれば株価も上昇するし、そのような会社に投資をしているファンドは儲かります。でもそれ以上にまじめにがんばる会社が伸びることそのものがとても意味がありますよね。消費者のことを一生懸命考えている会社が伸びることがすなわち社会がよくなることと一緒に進むはず。「資本市場を通じて社会に貢献をする」ということはそういうことなんです。ファンドも投資家も豊かになる仕組みがそこにはあります。もちろんのことながら資産運用会社そのものが「まじめにがんばる」会社でなければうまくいかないですよ。

まじめにがんばる会社が成果を出すには少し時間が必要です。デイトレは悪いとは思わないですが、でも今日投資をして今日売却をする投資にはまじめにがんばる企業に投資するという視点はありません。そこには時間が必要なんです。

短期的に言えば、嘘をついたりだましたりする会社が大きく売上を伸ばしたり、株価が上昇することはあります。そしてそれをクールに投資をする手法もあるでしょう。得てして、まじめにがんばる企業が結果を出すには時間がかかります。不器用な会社が多いですからね。でも、ウソは必ずバレ、本物は必ず生き残ります。

長期投資の本質って人間の社会を信じる力があるかどうかにかかっているんです。「ウソは長続きしない。本物が生き残る」ことに夢をかけて投資をすることが長期投資の本質でもあります。

中野社長とお話をするとそのような「本物商品を」「うそのない商品を」作りたいという思いであふれています。中野社長はいつも「まじめにがんばって」います。「まじめにがんばる」運用会社が「まじめにがんばる」企業を応援して、お客様の資産を長期的に増やしていく。そしてその過程で幸せがたくさん作られていく。それが理想の投資だし、理想の投信だと私は信じています。そんな夢見たいな・・・ということですが、そんな夢を見なければ実現することはできませんよね。お客様本意の本当によい商品を作りたい、そして社会をよくしたい、という思いは、ここでメッセージを出している人たちの共通の思いですし、それが「熱さ」の源泉ですね。

セゾン投信さんにはぜひその「熱さ」を持続して欲しいですね。お客様、受益者の皆さまとともに長期的に豊かな結果を育む愉快的旅がもう始まっているのです。

執筆者プロフィール

藤野英人（ふじの・ひでと）

レオス・キャピタルワークス株式会社代表取締役社長・CEO

1990年、野村アセットマネジメントに入社。1996年にJPモルガン・アセットマネジメント、2000年にゴールドマン・サックス・アセットマネジメントを経て、2003年にレオス・キャピタルワークス代表取締役社長に就任。国内・国外の年金資産の資産運用、投資信託の資産運用での豊富な経験を持ち、特に新興企業・成長企業の資産運用では日本の第一人者のひとり。日本のベンチャー経営者と幅広い交流を持ち、「スリッパの法則」(PHP文庫)など著作多数。東証アカデミー・フェロー、明治大学非常勤講師。日本証券アナリスト検定会員。

セゾン投信の素顔

既に口座の開設をいただいた方含め、我々の取組みに興味や関心を持って見守っていただいている方へのメッセージ発信の場として「セゾン投信の素顔」を掲載しております。

ここでは、セゾン投信で働くメンバーが日々感じたり考えたりしていることを紹介しています。セゾン投信で熱い思いを抱いて働いている私たちの人となりを少しでも感じていただければ幸いです。

「長期投資の木」

セゾン投信 1 周年セミナーを倉敷で開催した折、地元の長期投資家仲間である若者たちのあったかい計らいをいただきました。彼らが長期投資の心意気で有機野菜を育てている大切な畑の一等地に、セゾン投信の木を植樹してくれたのです。「あすはヒノキになろう」という高い志の語源を持つ「あすなるの木」が植えられて、これから 10 年・20 年・30 年と長期投資を通じた若者たちの成長をこの「あすなる君」が見守っていくことになりました。会うたびにいい顔になり、社会に向けて行動を積み重ね始めた素敵な若者たち、彼らに笑顔をもって長期投資から授かるご縁に感謝の思いを新たにします。セミナー終了後、若者たちがみんなで手作りしてくれた 1 周年記念ケーキをごちそうになりました。涙が出るほど旨かったです。みんな、ありがとう！

中野 晴啓

「セミナーに参加して」

3 月に入社して初めて東京で開かれたセミナーに参加させていただきました。

まず一番驚いたことが 100 名以上の参加者皆さまの真剣な表情と講師の方々に向けられる熱い視線でした。休憩を挟むとはいえ、けっして短くない時間のなかでほとんど退場されることなく聞き入っているお客さまの姿に、お客さまの大事な資産を私たちが預かり大きく育てていくんだという喜び半面、責任の重さもひしひしと感じた機会でもありました。私も長く金融機関でいろいろなお客さまと接してまいりましたがこんなにもご自身の投資に積極的かつ真剣な姿勢は目にしたことがありませんでした。

もうひとつ心に残ったことがあります。私と同じ子供を持つ母親の方から子供にこれからどういう投資教育を行ったらよいか？という質問がありました。その質問に対し講師の方から、子供に投資教育は必要ないと思っている、子供は元気に外で遊べばよい、親が真剣に働き生きている姿を見れば子供は自ずと学ぶことがあるはずだという主旨の話がありました。その言葉に私自身も含め大きく頷いた方はたくさんいらっしゃったと思います。私たちひとりひとりが真剣に生きる、その姿を子供たちが、更に次の世代が引き継いでいけば、よい社会、よい国へと変わっていくのではないのでしょうか。

稲富 佳子

「読書の春」

花粉症がひどい私にとって、今年の3月4月は本当に大変でした。ひどいときには、寝るときもマスクが必要なほどでしたが、皆様は大丈夫でしたか？

そんな花粉の飛散もやっと終息に向かい、落ち着いて散歩できる陽気となりましたので、またお勧めの本の紹介をしたいと思います。

最近読んだ中では、海道尊さん作「チームバチスタの栄光」と雫井脩介さん作「犯人に告ぐ」がダントツにおもしろかったです。この2作品は映画化されたのでご存知の方も結構多いかと思いますが、今回はもうひとつ、藤原伊織さん作の「蚊トンボ白髭の冒険」をお勧めしたいと思います。この作品は配管工の少年が、ふとした事から特殊な能力を身につけ、それをきっかけにある事件に巻きこまれていくといった話なのですが、主人公と蚊トンボの会話の妙と、軽快なストーリー展開が私好みで、気持ちよく読めました。(結末がちょっと意外でしたが)。藤原伊織さんの作品といえば、江戸川乱歩賞を受賞した「テロリストのパラソル」が有名です。「蚊トンボ白髭の冒険」にも同じような作風を期待していたのですが、まったく予想外の作風で、「テロリストのパラソル」とか「ひまわりの祝祭」をご存知の方には、その点でもちょっと驚かされるのではないかと思います。

新緑の中、たまには本でも読もうかなという時、お勧めの一冊です。 (T.T.)

「1年」

3月14日に大阪からスタートした「セゾン投信1周年セミナー」も4月20日の倉敷を最後に全日程を終え、1000人近い方々と直接お会いすることができました。セミナー会場に足を運んで下さった皆様に心から感謝します。ありがとうございました。

セミナーをスタートした3月中旬といえば、桜が咲く前。まだコートや羽織っていたと思いますが、その後桜の季節に新年度を迎え、そして今は新緑の季節です(地域によってはGWに桜を楽しむ方もいるかと思いますが)。1ヶ月ちょっとの間にすっかり季節が変わってしまいましたが、元来寒いのが苦手な私は、コートを脱ぎ、セーターを脱ぎ、少しずつ薄着になってくるこの季節が大好きです。そして、木々の緑がまぶしい程に輝いているのを見るととても幸せな気分になります。ちょうど1年前、新緑を眺めながら「何十万人もお客様に支持される会社になりたい」と壮大な夢を抱いた事を思い出して感慨深い気分になってしまいました。現在2万5000人を超える方に口座を開設いただいた事を感謝するとともに、これから出会うであろうもっと多くのお客様に胸を膨らませています。

佐藤 恭子

セミナー情報

<セゾン投信主催セミナー>

日時 : 5月23日(金) 19:00~20:00 【東京】
テーマ : セゾン投信が運用する商品について
講師 : 当社運用部社員
場所 : セゾン投信会議室(住所:東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60・54F)
費用 : 無料

セミナーの詳細、お申込につきましては当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

URL <http://www.saison-am.co.jp>

セミナーに関するお問合せ先

セゾン投信お客様窓口 TEL 03-3988-8668 (9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

<セゾン投信役職員が講師として参加予定のセミナー>

テーマ : 長期投資サミット~真っ当な資産運用で品格あるお金持ちになろう!~
日時 : 2008年5月31日(土) 13:30~16:30
場所 : 浦和コミュニティセンター(浦和パルコ9F)
会費 : チャリティセミナーです。1円から1000円の範囲でお気持ちをお支払いください。

プログラム

講演:「投資信託ではじめる長期国際分散投資」

講師:中野晴啓(セゾン投信社長)

パネルディスカッション

コーディネーター

田口智隆(ファイナンシャルインディペンデンス代表取締役)

パネリスト

中桐啓貴(ガイア代表取締役)、竹川美奈子(ファイナンシャル ジャーナリスト)

中野晴啓(セゾン投信社長)

テーマ : かいたく投信・楽知ん投信共催「長期投資セミナー」

日時 : 2008年6月1日(日) 13:30~16:30

会場 : 日本青年館ホテル 501号会議室(住所:東京都新宿区霞ヶ丘町7-1)

プログラム

第一部「10年後に生き残る投資信託の条件」

第二部「ファンドオブファンズ徹底、大解剖。」

パネリスト

澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)、西生智久氏(楽知ん投信 運用部長)

松本邦昭氏(かいたく投信 ファンドマネジャー)、中野晴啓(セゾン投信社長)

モデレーター

森本新児氏(かいたく投信代表取締役)

テーマ : きらり発見、長期投資運用 in 大分

日時 : 6月14日(土) 13:30~16:30(途中休憩あり)

場所 : 全労済ソレイユ6階さざんか(大分市中央町4丁目2番5号)
 講師 : 森本新児氏(かいたく投信代表取締役)、中野晴啓(セゾン投信社長)
 プログラム
 講演(セゾン投信、かいたく投信、それぞれの運用ポリシー)
 対談(ファンドオブファンズについて)
 質疑応答
 会費 : 1000円

詳しくは当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

ご留意事項

上記セミナーにおきまして、セゾン投信が設定、運用、販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。ご購入に際しては、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

よくあるご質問

Q: 未成年者が口座開設する際に必要な書類について教えてください。

A: 未成年者のお客様がお口座開設いただく際に必要な書類は以下の6つとなります。

総合取引申込書	
振替決済口座設定申込書	総合取引申込書左下半分
申込者(未成年)様のご本人確認書類	ご提出いただけるご本人確認書類は口座開設キット同封の記入例に記載されております。
親権者同意書	<u>親権者が2名様の場合は2名様分のご記入が必要です。</u>
親権者様のご本人確認書類	<u>親権者が2名様の場合は2名様分のご提出が必要です。</u>
親子関係が確認できる書類	戸籍謄本・住民票謄本のいずれか

* 、 、 が1枚で済むもの

- ・住民票謄本
- ・健康保険証(続柄が分かるものに限り)

上記以外の場合は 、 、 のすべてをご提出いただく必要がございます。

Q: 「妻」が「夫名義の口座」で投資信託を注文することはできますか?

A: 当社では口座名義人ご本人様以外からのご注文をお受けすることはできません。

金融商品取引に際しましては、口座名義人ご本人様とお取引させていただくこととなっております。あわせて、投資信託をご購入いただくためには当該投資信託の商品内容、リスクおよび費用等をご理解いただいていることをご確認させていただきます。

そのためご本人様以外からのご注文についてはお断りさせていただいております。何卒ご了承ください。

Q：セゾン投信では積立以外の方法で投資信託を購入することはできますか？

A：スポット購入でご購入いただけます。

まとまったご資金がある場合はスポット購入で随時、投資信託をご購入いただくことができます。その際には、「口座開設完了のご通知」に記載された「当社への振込先口座」へ事前にお振込みいただき、インターネットまたはお電話でご注文ください。

スポット購入は 10,000 円以上 1 円単位でご購入いただけます。（当日注文は 14 時までとなります）

<お問合せ先> セゾン投信お客様窓口

TEL：03-3988-8668（9：00～17：00 土日祝、年末年始を除く）

買付・解約 受付不可日のお知らせ（2008年5月～7月）

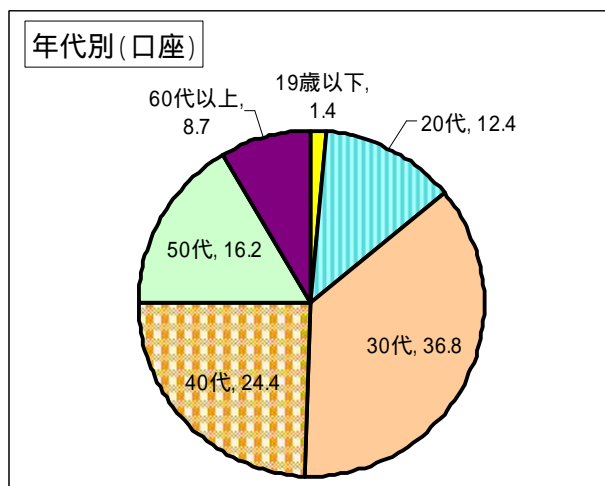
下記は2008年5月2日現在の当社取扱いファンドの休日（海外休日等）の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

下記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、下記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	5/26（月） 6/2（月） 7/4（金）
セゾン資産形成の達人ファンド	5/26（月） 6/2（月） 7/4（金）

セゾン投信 会員数（2008年4月末日）

25,293 口座



TOPICS：

今月、口座開設をいただいた数が25,000名を超えました。また定期積立サービスも全体の約65%、30代以下の方には実に7割を超える方からご利用いただいております。

定期積立サービスで毎月コツコツ時間分散！長期投資の方法もいろいろです。

法人口座データ除く

当社のファンドに係るリスクについて

当社の運用、販売するファンド（以下、当ファンド）はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当社のファンドに係る費用について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

<セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4935%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.77%±0.02%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

<セゾン資産形成の達人ファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.567%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.3%±0.2%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。